年金払定期付積立型変額保険

LIFE PRODUCE (06)

ライフ プロデュース(06)

特別勘定の月次運用レポート

2026 年 4 月度

＜目次＞

1. 特別勘定の種類 1 ページ
2. 運用環境の主な状況 2 ページ
3. 特別勘定の運用実績・状況 3-5 ページ
4. [参考情報]投資信託の運用実績・状況 6-9 ページ
5. 当保険商品のリスク・諸費用 10-11 ページ

[引受保険会社]

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 0120-936-133

平日 9:00～18:00 / 土 9:00～17:00

(日・祝日、12月30日～1月4日を除く)

www.axa.co.jp

■ 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご了承ください。

■ アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

⚠ 本商品は、アクサ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありません。
そのため、預金とは異なり元本保証はありません。本商品のリスクや費用については本資料巻末に記載していますので、必ずご確認ください。また、本商品の詳細については、「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)(*)」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」をご覧ください。

＊ 金融商品取引法の2007年9月30日完全施行により配布を開始しております。

特別勘定の種類

特別勘定名	特別勘定の運用方針
ライフプロデュース３０	主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。 基本資産配分は、株式30%、債券70%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。
ライフプロデュース５０	主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。 基本資産配分は、株式50%、債券50%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。
ライフプロデュース７０	主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。 基本資産配分は、株式70%、債券30%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。

特別勘定名	主な運用対象の投資信託	投資信託の委託会社	投資信託の運用方針
ライフプロデュース日本株式	セレクション・ジャパン・エクイティ	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。（委託会社は本ファンドの運用について野村アセットマネジメントを副投資マネージャーに任命しました。）
ライフプロデュース世界株式	特別勘定の運用方針 主として日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。		
	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。）
	外国株式インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	大和アセットマネジメント株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
ライフプロデュース世界債券	アクサ・グローバル・ボンド	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	主として世界各国の投資適格債（BBB格以上）に分散投資を行うことで、キャピタルリターンとインカムリターンの両面から、中長期的なトータルリターンの提供を目指した運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてコルチェスター・グローバル・インベスターズ・リミテッドを副投資マネージャーに任命しました。）

＊1 「リバランス」とは、当初決定した基本資産配分に向けて調整することをいいます。

※特別勘定の種類、運用方針および委託会社等の運用協力会社は、将来変更されることがあります。
※特別勘定には、各種支払等に備え、一定の現金、預金等を保有することがあります。

運用環境の主な状況

（2026年4月末現在）

■ 日本株式市場

TOPIX（東証株価指数）は前月末比+6.56%の3,727.21ポイントとなりました。米イラン停戦協議進展への期待感や、AI（人工知能）関連・半導体関連銘柄の好業績が相場を主導し、上昇しました。

日本小型株式市場は上昇しました。

■ 外国株式市場

米国株式市場では、NYダウ工業株30種が前月末比+7.14%の49,652.14ドルとなりました。米イラン停戦協議進展への期待感や、AI関連・半導体銘柄の堅調な決算結果などを背景に、株価は上昇しました。

欧州株式市場では、独DAX指数が前月末比+7.11%、仏CAC40指数が前月末比+3.81%となりました。米イラン停戦協議進展への期待感が高まる中、AI関連・半導体関連銘柄の好業績が相場を主導し、株価は上昇しました。ただし、CAC指数はラグジュアリー関連銘柄において売上や利益がアナリスト予想を下回る決算内容となったことなどから、DAX指数と比べ上昇幅は小幅にとどまりました。

新興国株式市場は上昇しました。先進国リート市場は上昇しました。

■ 日本債券市場

10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には2.525%となりました（前月末2.354%）。4月末の日銀金融政策決定会合では利上げが見送られたものの、月を通して、米・イスラエルとイランの紛争に伴う原油価格上昇によるインフレ懸念を背景に、日銀の早期利上げ観測が高まったことなどから、金利は上昇しました。

■ 外国債券市場

米国債券市場では、米10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には4.371%となりました（前月末4.317%）。米イラン停戦協議進展への期待を受け原油価格が下落した局面では、金利は一時的に低下しました。しかし、その後の原油価格の再上昇局面では、インフレ懸念を背景にFRB（連邦準備制度理事会）による早期利下げ観測の後退を受け、金利は上昇しました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇しました。

欧州債券市場では、独10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には3.037%となりました（前月末3.004%）。米国金利の上昇の影響に加え、ECB（欧州中央銀行）が金利据え置きを決定したものの、ラガルド総裁の発言を受けてインフレ再燃懸念や年内利上げの可能性が示唆されたことなどから、金利は上昇しました。

■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比+0.51円の160.39円となりました。日銀によるドル売り・円買い介入への警戒感が強まる中、FRBによる早期利下げ観測が後退したことや、4月の日銀金融政策決定会合で利上げが見送られたことなどを背景に、米ドル高・円安となりました。

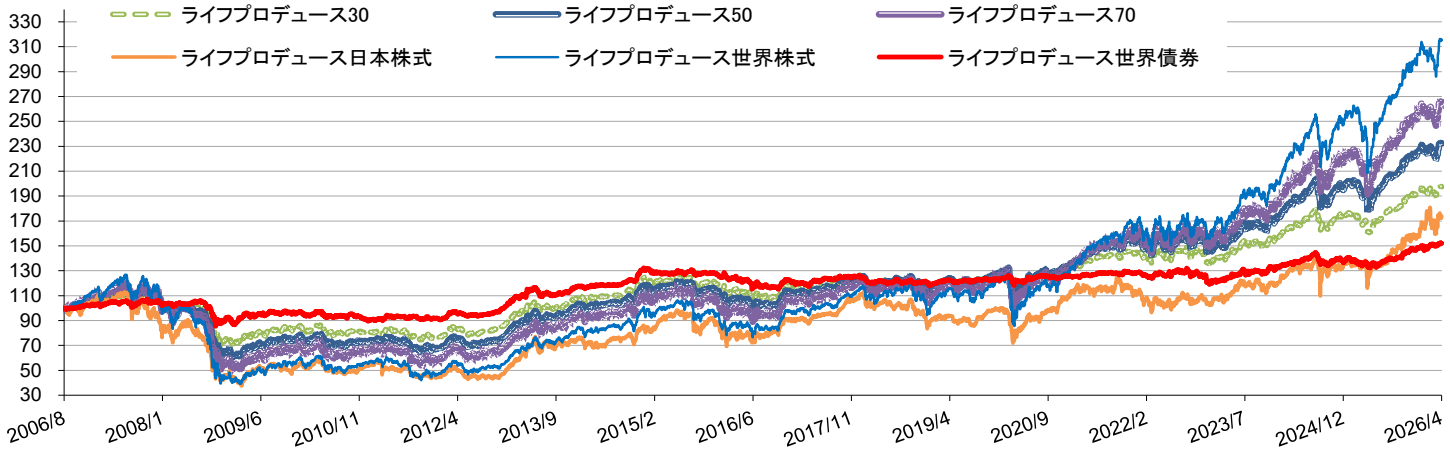
ユーロ/円相場は前月末比+3.96円の187.37円となりました。ECBによる年内追加利上げ観測が強まったことに加え、米イラン停戦協議進展への期待を背景にユーロへの買い圧力が高まったことなどから、ユーロ高・円安となりました。

特別勘定の運用実績・状況

(2026年4月末現在)

■ 特別勘定のユニット・プライスの推移

※特別勘定のユニット・プライスは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



特別勘定名	ユニット・プライス	騰落率(%)　※3年/設定来の下段は年換算					
	2026年4月末	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ライフプロデュース30	197.50	3.77	2.69	4.18	19.65	37.52	97.50
						11.20	3.52
ライフプロデュース50	232.36	5.73	2.96	4.98	24.95	50.17	132.37
						14.51	4.38
ライフプロデュース70	265.53	7.56	3.21	5.69	29.98	63.48	165.53
						17.80	5.09
ライフプロデュース日本株式	173.96	5.15	5.26	9.87	32.09	55.38	73.97
						15.82	2.85
ライフプロデュース世界株式	315.73	10.40	3.54	6.76	38.27	83.52	215.74
						22.43	6.02
ライフプロデュース世界債券	151.96	1.12	3.39	4.17	13.22	21.72	51.97
						6.77	2.15

※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、2006年8月30日の値を「100」として指数化したものです。
※騰落率は、当月末における、上記各期間のユニット・プライスの変動率を表しています。
※各特別勘定のユニット・プライスは、アクサ生命ホームページにて各営業日にご確認いただけます。

■ 特別勘定資産の内訳　千円単位

	ライフプロデュース30		ライフプロデュース50		ライフプロデュース70	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	28,307	0.8	263,407	0.7	104,888	0.3
その他有価証券	3,644,767	99.2	38,845,676	99.3	31,996,522	99.7
合計	3,673,075	100.0	39,109,083	100.0	32,101,410	100.0

	ライフプロデュース日本株式		ライフプロデュース世界株式		ライフプロデュース世界債券	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	32,081	0.6	273,440	0.3	40,548	0.6
その他有価証券	5,681,839	99.4	92,134,305	99.7	6,316,652	99.4
合計	5,713,920	100.0	92,407,746	100.0	6,357,201	100.0

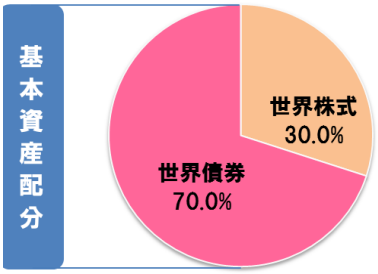
※各特別勘定で利用している国内投資信託並びに外国投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
※金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しています。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ライフプロデュース３０

■ 特別勘定の運用方針

主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
基本資産配分は、株式30%、債券70%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。



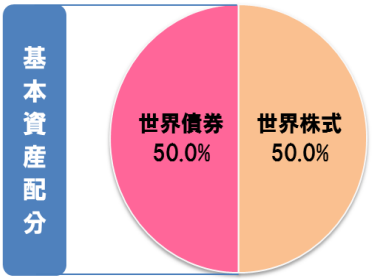
■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)	参照頁
現預金・その他		0.8	―	―
世界株式	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	20.7	21.0	P.7
	外国株式インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	9.0	9.0	P.8
世界債券	アクサ・グローバル・ボンド	69.5	70.0	P.9

ライフプロデュース５０

■ 特別勘定の運用方針

主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
基本資産配分は、株式50%、債券50%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。



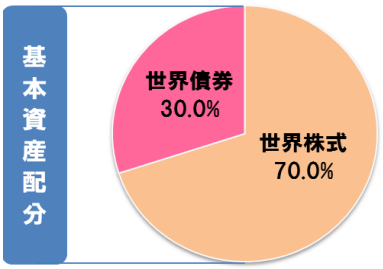
■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)	参照頁
現預金・その他		0.7	―	―
世界株式	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	35.6	35.0	P.7
	外国株式インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	15.5	15.0	P.8
世界債券	アクサ・グローバル・ボンド	48.3	50.0	P.9

ライフプロデュース７０

■ 特別勘定の運用方針

主として日本を含む世界各国の株式および債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
基本資産配分は、株式70%、債券30%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。



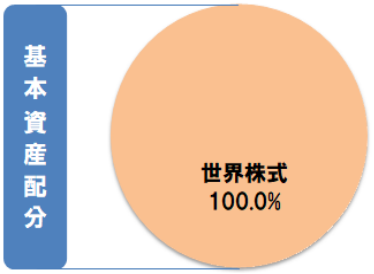
■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)	参照頁
現預金・その他		0.3	―	―
世界株式	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	49.4	49.0	P.7
	外国株式インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	21.2	21.0	P.8
世界債券	アクサ・グローバル・ボンド	29.0	30.0	P.9

ライフプロデュース世界株式

■ 特別勘定の運用方針

主として日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。



■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		投資比率(%)	基本資産配分(%)	参照頁
現預金・その他		0.3	―	―
世界株式	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	69.4	70.0	P.7
	外国株式インデックスファンドVA(適格機関投資家専用)	30.3	30.0	P.8

※ 原則として記載の投資信託の比率をターゲットとしますが、アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンドの信託報酬率が純資産額に応じて変動するため、特別勘定の運用関係費が上昇しない範囲で、利用する投資信託の比率を若干調整します。

ライフプロデュース日本株式

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年4月末現在)

セレクション・ジャパン・エクイティ
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Selection Japan Equity Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。（委託会社は本ファンドの運用について野村アセットマネジメントを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

1,625.00 億円

■ 設定日

2021年4月21日

■ ベンチマーク

なし

■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	9.44	8.16	17.11	49.62	89.32	103.36

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）

■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　87

	銘柄	%
1	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GR	5.58
2	MITSUI & CO LTD	3.88
3	SUMITOMO ELECTRIC IndustrialsS	3.46
4	TOYOTA MOTOR CORP	3.21
5	ADVANTEST CORP	3.07
6	SOMPO HOLDINGS INC	2.99
7	SONY GROUP CORP	2.99
8	SUMITOMO REALTY + DEVELOPMEN	2.63
9	TOKYO ELECTRON LTD	2.41
10	TDK CORP	2.27

■ 株式組入上位5業種（%）

1	資本財・サービス	25.22
2	一般消費財・サービス	20.19
3	金融	17.95
4	情報技術	17.20
5	素材	5.74

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

ライフプロデュース世界株式

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年4月末現在)

アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド

AXA Capital Global Equity Class I

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

11,273.00 億円

■ 設定日

2021年10月27日

■ ベンチマーク

なし

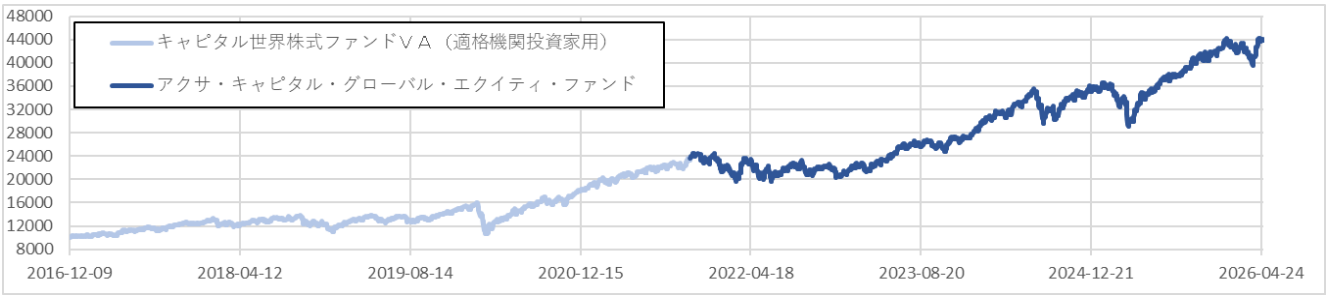
■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	6.89	0.94	4.06	35.09	83.98	331.58

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※投資信託の構造を見直し、運用報酬の引下げを行うことでご契約者の利便性を高めるための投資信託の変更を行いました。
そのため当ページで示している基準価額騰落率および基準価額の推移につきまして、2021年10月26日までは、変更前の「キャピタル世界株式ファンドVA（適格機関投資家用）」の基準価額に、2021年10月27日以降は、「アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド」のファンド価格に基づいて計測された数値を表示しています。

■ 基準価額の推移

※キャピタル世界株式ファンドVA（適格機関投資家用）の設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　270

	銘柄	国名	業種	%
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	4.80
2	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.02
3	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	3.45
4	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	3.43
5	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	2.82
6	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.43
7	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.69
8	ASTRAZENECA PLC	イギリス	ヘルスケア	1.62
9	ALPHABET INC CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.61
10	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.51

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	52.79
2	フランス	6.74
3	イギリス	5.51
4	台湾	4.80
5	日本	3.95

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	26.03
2	資本財・サービス	14.96
3	一般消費財・サービス	11.70
4	金融	11.42
5	ヘルスケア	10.50

※ 当月適用された信託報酬率：年率　0.72300 %

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

ライフプロデュース世界株式

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年4月末現在)

外国株式インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。
実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

977.56 億円

■ 設定日

2024年2月15日

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、円ベース）

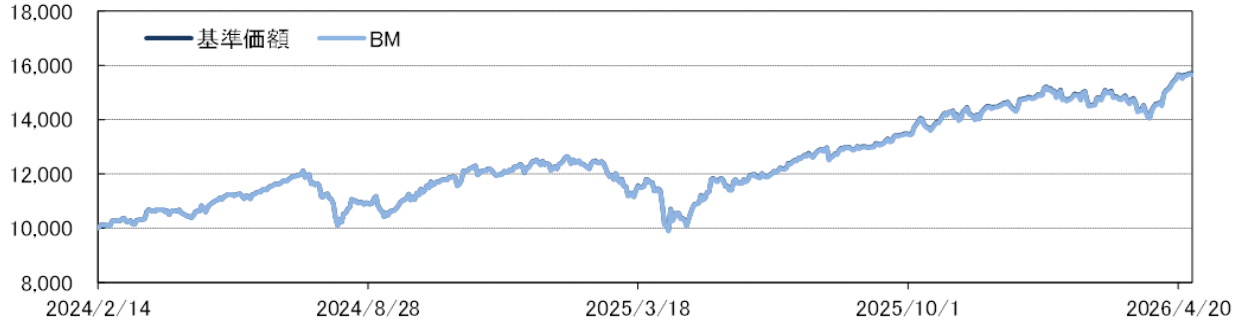
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	11.33	6.09	9.82	43.88	---	56.74
BM	11.37	6.14	9.82	43.80	---	56.48
差異	△0.04	△0.05	0.00	0.08	---	0.26

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。
※MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、円ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに、大和アセットマネジメントが計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）
※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。
※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　1,131

	銘柄名	国・地域名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	6.01%
2	APPLE INC	アメリカ	情報技術	4.69%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.54%
4	AMAZON COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.99%
5	ALPHABET INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.41%
6	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	2.16%
7	ALPHABET INC CLASS C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.00%
8	META PLATFORMS INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.72%
9	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.25%
10	JPMORGAN CHASE	アメリカ	金融	0.99%

■ 株式組入上位5ヶ国 (%)

1	アメリカ	76.46%
2	イギリス	3.87%
3	カナダ	3.67%
4	ドイツ	3.27%
5	フランス	2.40%

■ 株式組入上位5業種 (%)

1	情報技術	27.53%
2	金融	14.98%
3	資本財・サービス	10.12%
4	コミュニケーション・サービス	8.56%
5	一般消費財・サービス	8.54%

※ 比率は純資産総額に対するものです。
※ 外国株式が含まれる場合、外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
※ 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

ライフプロデュース世界債券

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年4月末現在)

アクサ・グローバル・ボンド
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

AXA Global Bond Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

主として世界各国の投資適格債（BBB格以上）に分散投資を行うことで、キャピタルリターンとインカムリターンの両面から、中長期的なトータルリターンの提供を目指した運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてコルチェスター・グローバル・インベスターズ・リミテッドを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

678.00 億円

■ 設定日

2026年2月9日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（円ベース）

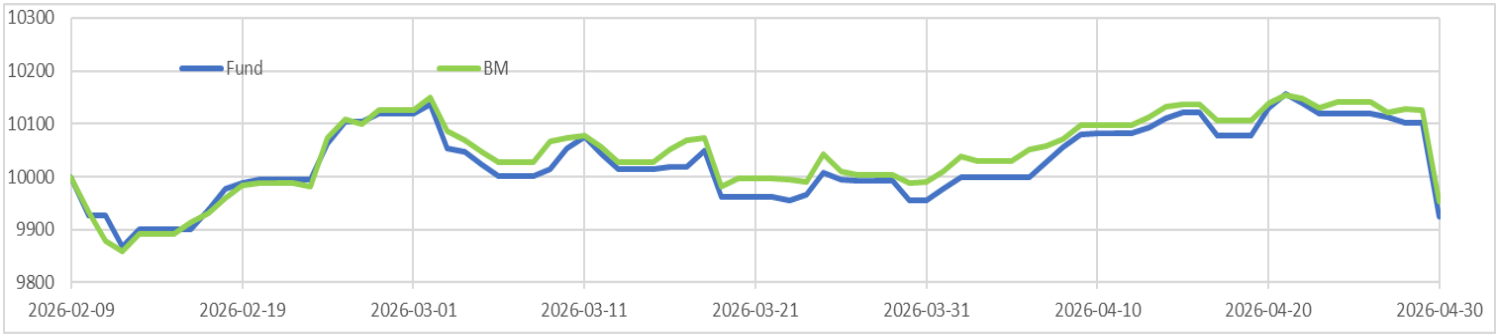
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△0.32	-	-	-	-	△0.76
BM	△0.38	-	-	-	-	△0.48
差異	0.07	-	-	-	-	△0.29

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※FTSE世界国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 債券組入上位6銘柄

銘柄数:　91

	銘柄	国名	%
1	US TREASURY N/B - 4%　29 Feb 2028	アメリカ	3.85
2	US TREASURY N/B - 4.875%　31 Oct 2028	アメリカ	3.67
3	POLAND GOVERNMENT BOND - 2%　25 Aug 2036	ポーランド	3.52
4	US TREASURY N/B - 4.125%　31 Jul 2031	アメリカ	3.10
5	US TREASURY N/B - 4.125%　28 Feb 2027	アメリカ	2.68
6	MEX BONOS DESARR FIX RT - 7.75%　23 Nov 2034	メキシコ	2.48

■ 債券組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	23.29
2	メキシコ	11.01
3	ニュージーランド	9.68
4	オーストラリア	7.52
5	インドネシア	7.00

■ 格付別構成比率(%)

AAA	25.09
AA	27.21
A	6.33
BBB	13.25
BB or Lower	0.00
Not Rated	25.43

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

当保険商品のリスク・諸費用①

投資リスクについて

●この保険は積立金額、払いもどし金額および満期保険金額などが特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの変額保険です。
●特別勘定資産の運用には、資産配分リスク、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、カントリー・リスク、流動性リスク、為替リスク、派生商品取引のリスクなどがあります。これらのリスクはご契約者に帰属し、ご契約者が損失を被ることがあります。
●ご契約を解約した場合の払いもどし金額や満期保険金額などが払込保険料総額を下回る場合があります。（払いもどし金額および満期保険金額に最低保証はありません。）
●特別勘定における資産運用の結果がご契約者の期待どおりでなかった場合でも、当社または第三者がご契約者に何らかの補償・補填をすることはありません。

諸費用について

お客様にご負担いただく費用は、危険保険料、各保険契約管理費、および運用関係費の合計額となります。

＜第1回の年金のお支払事由発生前にかかる費用＞

項目	費用	備考
危険保険料	毎月の初日から末日までの日々の危険保険金額を平均した額に、危険保険料率を乗じた金額	月単位の契約応当日の前日末に積立金から控除します。
保険契約管理費(保険料比例部分) *契約日が2013年10月1日以前のご契約者様	保険料（任意一時払保険料を除く）に対し、**3.00%**	各保険料を特別勘定に繰り入れる際、当該保険料から控除して積立金に充当します。
保険契約管理費(保険料比例部分) *契約日が2013年10月2日以降のご契約者様	保険料（任意一時払保険料を除く）に対し、**5.00%**	各保険料を特別勘定に繰り入れる際、当該保険料から控除して積立金に充当します。
保険契約管理費 **(定額部分)**	**毎月250円（固定費）**	月単位の契約応当日の前日末に積立金から控除します。 （当月分の費用を当月末に積立金から控除します。）
保険契約管理費 **(危険保険金額比例部分)**	毎月の初日から末日までの日々の危険保険金額を平均した額に対し、**0.01%／月**	月単位の契約応当日の前日末に積立金から控除します。 （日々の危険保険金額の平均にもとづく当月分の費用を当月末に積立金から控除します。）
保険契約管理費 **(積立金額比例部分)**	積立金額に対し、**年率1.00%** (1.00%／365日を乗じた金額)	毎日、積立金から控除します。

※ 危険保険料は、危険保険金額が積立金額の変動などによって変動するため、費用の発生前に具体的な金額を記載することが困難であり、表示することはできません。
また、危険保険料率は、被保険者の年齢、性別によって異なります。詳しくは、「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

○ 毎月の初日から末日までの日々の危険保険金額を平均した額が1,000万円を超える場合、保険契約管理費（危険保険金額比例部分）に高額割引制度が適用され費用が少なくなります。ただし、基本年金年額の減額や積立金額の増加などにより、危険保険金額が1,000万円以下となった場合には、高額割引は適用されなくなります。

当保険商品のリスク・諸費用②

＜積立金の移転や解約などにかかる費用＞

項目	時期	費用	備考
積立金移転費用	積立金の移転時	【書面による移転申込みの場合】 月１回の積立金の移転は無料、 2回目からは1回につき2，300円(*1) 【インターネットによる移転申込みの場合】 月１回の積立金の移転は無料、 2回目からは1回につき800円(*1)	1ヵ月に2回以上積立金の移転を行なう場合、2回目からの移転について積立金から控除します。
解約控除	解約時	積立金に対する解約控除額(積立金に解約控除率10%～1%を乗じた金額)と危険保険金に対する解約控除額(危険保険金に解約控除率0.50%～0.05%を乗じた金額)の合計額	解約日がご契約日より起算して10年未満の場合には、経過年数（1年未満切上げ）に応じて、積立金に対する解約控除額（10%～1%）と危険保険金に対する解約控除額（0．50%～0．05%）の合計額を解約日の翌営業日の積立金額から控除します。
	積立金の一部引出時	積立金に対する解約控除額(積立金に解約控除率10%～1%を乗じた金額)	一部引出日が契約日より起算して10年未満の場合には、経過年数に応じて計算した金額を、一部引出請求金額から控除します。

(*1) 月単位の契約応当日から翌月の契約応当日の前日までに積立金移転を行った回数

※ 積立金移転時は、その際必要となる移転費用の2倍相当額以上の積立金残高が必要です。

※ 解約控除の詳細については、「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

※ 基本年金年額の減額、ご契約の型の変更、保険期間の短縮の際にも、危険保険金額の減額により、危険保険金額に対する解約控除が適用される場合があります。

※ 将来、前記の内容が変更になることがあります。

●運用関係の費用

項目	時期	費用		備考
運用関係費	毎日	ライフプロデュース30	年率0．47237%～0．48287%程度*1	投資信託の純資産額に対して、毎日積立金から控除します。
		ライフプロデュース50	年率0．48729%～0．50479%程度*1	
		ライフプロデュース70	年率0．50221%～0．52671%程度*1	
		ライフプロデュース日本株式	年率0．82600%程度	
		ライフプロデュース世界株式	年率0．52458%～0．55958%程度*1	
		ライフプロデュース世界債券	年率0．45000%程度	

※ 運用関係費は、主に利用する投資信託の消費税等がかかる場合はそれらを含む総額の信託報酬率を記載しています。信託報酬のほか、信託事務の諸費用など、有価証券の売買委託手数料および消費税などの税金などの諸費用がかかりますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量などによって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。また、各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの諸費用を間接的に負担することとなります。これらの運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動などの理由により、将来変更される可能性があります。

※「ライフプロデュース30」「ライフプロデュース50」「ライフプロデュース70」「ライフプロデュース世界株式」の運用関係費は、主な投資対象である投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。各投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価格の変動などに伴なう実際の配分比率の変動により、運用関係費も若干変動します。

＊1 アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンドの信託報酬率は年率0.72300%～0.77300%で、投資しているシェアクラスの日次の純資産額に応じた信託報酬率が適用されます。当月適用された信託報酬率はP.7に記載しています。

＜第１回の年金のお支払事由発生以後にかかる費用＞

項目	時期	費用	備考
年金管理費	年単位の契約応当日	支払年金額の1．0%＊	年金支払開始日以後、年単位の契約応当日に責任準備金から控除されます。

＊ 記載の費用は上限です。年金管理費は、将来変更となる可能性があります。